



下石小だより

令和7年10月31日
11月号(第552号)
練馬区立下石神井小学校
校長 永井美奈子

TEL 03-3997-5241

FAX 03-3997-0942

ホームページアドレス <http://www.shimosyakujii-e.nerima-tyky.ed.jp/>

全国学力・学習状況調査結果(概要)のお知らせ

令和7年4月17日(木)に、全国の小学校6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果と分析についてお知らせいたします。本校では、本調査結果を基に指導内容の重点を明確にし、授業改善に努めてまいります。引き続き、各御家庭と連携しながら子供たちの学力向上に取り組んでいきたいと思っておりますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。

「全国学力・学習状況調査」4月17日実施 調査対象 6年生132名

(1) 国語

学習指導要領の領域の内容別 平均正答率%

	知識及び技能			思考力、判断力、表現力等			国語全体
	言葉の特徴や使い方に 関する事項	情報の扱い 方に関する 事項	我が国の言 語文化に関 する事項	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	
本校	75.4	65.9	86.4	71.7	76.3	64.6	72.0
東京都	77.9	66.9	83.8	69.9	72.4	61.0	70.0
全国	76.9	63.1	81.2	66.3	69.5	57.5	66.8

☆国語全体の平均正答率は、全国平均より5.2ポイント高く、東京都平均より2.0ポイント上回りました。

●平均を下回った問題、課題となる内容

領域別に分析すると、知識及び技能の「言葉の特徴や使い方に
関する事項」では、2.5ポイント、「情報の取り扱い方に
関する事項」では、1ポイント、東京都の平均を下回りました。「言葉の特徴や
使い方に
関する事項」の設問は2問あり、相手の(このみ)、(あつい)日にを、漢字を使って書き直す問
題です。(このみ)を(好み)と正答した児童は、91.7%であったが、(あつい)を(暑い)と正答
した児童は59.1%と全国平均72.1%より大きく下回りました。
「情報の取り扱いに関する事項」の設問は1問あり、【話し合いの記録】の書き表し方を説明したもの
として適切なものを選択する問題です。

◎調査結果を受けての学習の重点

漢字や言葉などの正確な知識を定着させる取組、及び、話し合いなどの言語活動を今後も充実させてい
きます。また、授業時間や読書時間などを生かし、読書に親しむ取組にも一層力を入れていきます。「書
くこと」について、国語科における自分の意見や考えの記述、文章の要約、作文の指導に力を入れていく
とともに、他教科においても、学習のまとめや考察、学習感想をまとめる場面で、同様に記述力を高めら
れるよう指導していきます。

(2) 算数

学習指導要領の領域の内容別 平均正答率%

	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用	算数全体
本校	69.8	62.3	57.6	65.4	69.7	65.0
東京都	68.3	61.2	60.5	64.9	67.6	64.0
全国	62.3	56.2	54.8	57.5	62.6	58.0

☆算数全体の平均正答率は、全国平均に比べて7.0ポイント高く、東京都平均と同程度でした。

●平均を下回った問題、課題となる内容

「測定」の問題では、東京都の平均を2.9ポイント下回りました。日常の問題解決における数量の関
係の問題に苦手な傾向が見られました。具体的には、「ハンドソープが何回ブッシュできるか」といった、
身近な事象を題材にした問題が出題されました。文章で示された情報を読み取り、複数の手順を踏んで答
えを導き出すような思考力・応用力を要する問題で、正答率が低い傾向にあります。単純な公式の暗記に
留まり、それを実生活の場面で活用する力が不足していることが課題です。

◎調査結果を受けての学習の重点

実感を伴う体験的な学習を重視し、はかりやメジャーなどの具体的な道具を実際に使い、長さを測った
り、量を比較したりする活動を重ねることが重要です。図やグラフ、数直線などを活用して、数量の関
係を視覚的に整理する練習も効果的だと考えます。反復練習も効果的に用いて定着へつなげていきます。

(3) 理科

学習指導要領の領域の内容別 平均正答率%

	「エネルギー」 を柱とする領域	「粒子」を 柱とする領域	「生命」を 柱とする領域	「地球」を 柱とする領域	理科全体
本校	55.1	55.6	57.6	74.2	63.0
東京都	49.9	53.7	54.1	69.1	60.0
全国	46.7	51.4	52.0	66.7	57.1

☆全体、領域別に見てもすべての項目で、全国の平均、東京都の平均を上回りました。3. 4生の時の講師の先生と担任による複数の指導体制、高学年では理科専科による指導のもとで、問題解決型の学習と、基礎的な内容の確実な習熟を続けた成果であると考えています。

●課題となる内容

「エネルギーを柱とする領域」では、身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いているかどうかをみる問題での正答率が12.1ポイントと低くなっています。アルミニウム、鉄、銅について、いずれかの金属が電気を通さないなどと回答している児童が8割を超えました。

また、「生命を柱とする領域」では、ヘチマの花粉を顕微鏡で観察するとき、適切な画像にするための顕微鏡の操作を選ぶ問題での正答率が39.4ポイントと低くなっています。接眼レンズから観察できる画像がぼやけているものをはっきりとさせるために、調節ねじ以外の操作を選択してしまう児童が4割を超えました。

◎調査結果を受けての学習の重点

ふだんの授業から、学習した知識を整理させることを意識し指導する必要があります。電気は「金属全般を通す」共通の性質であること、磁石に「つく」のは鉄などの一部の金属に限られる特別な性質であることを明確に区別し、整理させていきます。また、日常生活と関連付け、電線（銅・アルミ）やクリップ（鉄）など、身の回りの製品が「なぜその金属でできているか」を考察させることで、知識を用途と結び付けるなど、学習の定着を図れるよう引き続き指導していきます。

また、顕微鏡の操作については、教師が手順を実演するだけでなく、児童一人一人に最初から最後までの一連の操作を複数回声に出しながら行わせるなどの反復練習を心掛け、指導していきます。

(4) 意識調査（一部抽出）

今回の調査では、生活や学習、教科についての77項目の意識調査が行われました。その結果から、一部を抜粋してお知らせします。

○学習習慣について

1. 朝食を毎日食べていますか。

	当てはまる	どちらかと言えば 当てはまる	どちらかと言えば 当てはまらない	当てはまらない
本校	91.2	7.2	0.8	0.8
東京都	84.3	9.8	4.4	1.5
全国	83.3	10.4	4.8	1.6

2. 毎日同じくらいの時刻に寝ていますか。

	当てはまる	どちらかと言えば 当てはまる	どちらかと言えば 当てはまらない	当てはまらない
本校	41.6	40.0	15.2	3.2
東京都	37.6	42.8	16.1	3.5
全国	38.9	43.0	15.1	3.0

3. 毎日同じくらいの時刻に起きていますか。

	当てはまる	どちらかと言えば 当てはまる	どちらかと言えば 当てはまらない	当てはまらない
本校	52.0	41.6	4.0	2.4
東京都	55.4	35.3	7.7	1.5
全国	55.6	35.4	7.6	1.4

1. 学校の授業時間以外に、普段(平日)、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。

	3時間以上	2時間以上、 3時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	30分より 少ない	全くしない
本校	24.0	18.4	22.4	21.6	8.0	5.6
東京都	25.8	13.0	22.8	21.5	11.7	5.2
全国	12.1	12.8	29.1	27.4	12.9	5.7

2. 学校の授業時間以外に、普段(休日)、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。

	3時間以上	2時間以上、 3時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	30分より 少ない	全くしない
本校	20.0	7.2	11.2	17.6	30.4	13.6
東京都	19.2	6.1	9.2	19.8	29.2	16.3
全国	7.4	4.4	9.7	25.6	35.2	17.5

4月の調査では、食事、睡眠に関しては、概ね「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合は東京都、全国に比べて高いことが分かりました。各御家庭での指導のお陰であると考えています。一方で、現在の学校での子供たちの様子や会話等からは、睡眠不足や生活時間の乱れについての声も多く聞かれています。引き続き生活習慣の大切さについて指導していききたいと思います。御家庭での子供たちへの声掛けもお願いいたします。

また、家庭学習に関しては、「1時間以上学習している」児童の割合は、平日、休日どちらも東京都、全国に比べて高いことが分かりました。しかし、宿題があるにもかかわらず、家庭学習を「全くしない」という児童は現在も一定数見られます。中学校進学に向けて、引き続き保護者の皆様と協力をしながら指導をしていききたいと思います。

○自己について

1. 自分には、よいところがあると思いますか。

	当てはまる	どちらかと言えば 当てはまる	どちらかと言えば 当てはまらない	当てはまらない
本校	54.4	36.0	6.4	3.2
東京都	50.9	36.3	8.7	4.1
全国	47.3	39.6	9.1	3.9

2. 友達関係に満足していますか。

	当てはまる	どちらかと言えば 当てはまる	どちらかと言えば 当てはまらない	当てはまらない
本校	68.8	21.6	9.6	0.0
東京都	61.4	29.1	7.1	2.3
全国	64.2	27.5	6.2	2.0

3. 学校に行くのは楽しいと思いますか。

	当てはまる	どちらかと言えば 当てはまる	どちらかと言えば 当てはまらない	当てはまらない
本校	55.2	33.6	8.0	3.2
東京都	50.6	35.5	9.1	4.7
全国	49.9	36.6	9.1	4.3

自分によりよいところがあると思っている児童の割合は東京都、全国に比べて多いようです。自己肯定感の高さには、行事や日々の学校生活で、自分のやるべき仕事を全うすることによって得られた自己有用感も一因としてあるように思います。最高学年として、これからも学校のために活躍する場面を設定するとともに、一人一人のよさを様々な方法で認め、子供たちの自信を高めていきます。

○話し合い活動について

1. 自分と違う意見について考えることは楽しいと思いますか。

	当てはまる	どちらかと言えば 当てはまる	どちらかと言えば 当てはまらない	当てはまらない
本校	39.2	42.4	15.2	3.2
東京都	33.6	43.6	17.4	5.3
全国	32.6	45.5	17.1	4.7

2. 学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。

	当てはまる	どちらかと言えば 当てはまる	どちらかと言えば 当てはまらない	当てはまらない
本校	44.8	38.4	12.0	3.2
東京都	42.1	42.6	11.3	3.0
全国	40.9	44.0	11.5	2.7

1の質問に関しては、肯定的に捉えている児童が、東京都、全国と比べても高いことが分かりました。本校では、一昨年度から、校内研究として話し合い活動の充実にも力を入れています。自分とは異なる意見を尊重し、話し合うことを楽しんでいることが数値にも表れました。

また、2の質問に対しては、8割以上の児童が肯定的に回答しているものの、2割の児童が否定的、あるいは無回答にしています。話し合いの前後で、自分の考えが深まったり変容したりしたことに気付くことができるよう、話し合った内容についてのまとめや振り返りを丁寧に行い、考えが深まったことや、変容したことを価値付けていきます。

【11月の行事予定】

生活目標

人の気持ちを大切にしよう

日・曜日	行事（ ）は学年	日・曜日	行事（ ）は学年
1（土）	石神井地区祭（雨天時は2日に延期）	17（月）	クラブ活動（4～6）
3（月）	文化の日	19（水）	運動委員会集会
4（火）	安全指導日 ふれあい月間始 6校時委員会活動（5・6）	20（木）	未来塾（4～6）
5（水）	歯科検診（4）	21（金）	クリーン運動（清掃時）
6（木）	未来塾（3・4）	23（日）	勤労感謝の日
7（金）	たてわり班活動	24（月）	振替休日
8（土）	土曜授業公開日 セーフティ教室（3）	25（火）	全校朝会（Meet）
10（月）	全校朝会（体育館）	26（水）	4時間授業（全） 下校13：00
11（火）	連合音楽会（5）	27（木）	4時間授業（全） 給食・清掃後13：30下校
12（水）	集会委員会集会	28（金）	ふれあい月間終 研究発表会 5時間授業（全） 14：35下校
13（木）	避難訓練 2校時煙体験（4）		
14（金）	たてわり班活動 5時間授業（全） 14：20下校		

※ 11月の避難訓練は、Jアラートが発令されたことを想定して行います。

☆子供たちの心のケア 11月の相談室予定☆ 相談室電話 090-7197-4704

いじめや人間関係、学校内外の生活のことなどで不安をもつ児童に対応するため、スクールカウンセラーと心のふれあい相談員が子供たちの相談にのります。また、保護者の方との御相談もできます。どうぞ御利用ください。

スクールカウンセラー◇中村 光子 カウンセラー 火曜日 11/4・11・18・25

◇安間 明子 カウンセラー 水・木曜日 11/12・20・27

心のふれあい相談員 ◇岩見 靖子 先生 毎週 月・水・金 11/5・7・10・14・17・19・26・28

1年生 遠足(石神井公園)

9月26日（金）に石神井公園へ遠足に行きました。小学校生活初めての遠足で、当日は天候にも恵まれました。ウォークラリーでは、たくさんの落ち葉やどんぐりを拾うことができました。また、三宝寺池の散策を行い、子供たちは夢中になって公園の生き物を探しながら楽しみました。自然に囲まれながら友達と食べたお弁当は、いつもよりおいしく感じるができたと思います。遠足を通して、交通ルールの大切さ、公園でのマナーも学ぶことができました。校内ではできない体験をすることができました。

お弁当の用意や様々な御協力をいただき、本当にありがとうございました。



2年生 遠足(小金井公園)

10月3日（金）に小金井公園へ遠足に行きました。昨年に引き続き、雨が心配でしたが、当日は遠足にちょうど良い気候となりました。初めて電車を使った遠足でしたが、他の乗客の迷惑にならないように、マナーに気を付けて乗車することができました。

公園に到着すると、グループでウォークラリーや秋探しビンゴをしました。友達と楽しみながら、落ち葉やどんぐりなどの秋の自然にも親しむことができました。子供たちが何より楽しんでいたのは、お家の方が心を込めて作ったお弁当です。友達とにこにこの笑顔で嬉しそうに食べていました。

保護者の皆様、朝早くから御準備、送り出しをしていただきありがとうございました。



◆ お知らせ ◆

○ふれあい月間について

「練馬区いじめ一掃プロジェクト」の一環として、今年度も「練馬区いじめ防止標語」を作成します。また、11月の「ふれあい（いじめ防止強化）月間」に合わせ、いじめアンケートを実施します。保護者の方でも、何かお子様のことで気になることがありましたら、担任や養護教諭、スクールカウンセラー等に、御遠慮なく御相談ください。